



Case02

## T4000Rで、自主制作番組のディスク作成 ～ ケーブルTV局における自主制作番組のディスク販売・提供 ～

### 青森ケーブルテレビ(株) 様

- 本社所在地: 青森市新町2丁目6-25
- 国内拠点数: 2ヶ所(本社以外に松原放送センター)
- 沿革: 昭和61年創立 平成3年開局
- 業容: 放送とインターネット事業
- 加入世帯数: 約36,000世帯

自主制作番組を、1ヶ月に10～15本程度作成。  
(30分番組から3時間の長尺収録番組まで制作して繰返し放送。)  
レコーダーは、自主制作番組の同録やノンリニア編集機からの  
ダイレクト録画に使用。録画した番組はディスクにコピーして販売  
したり、スポンサーに提供。

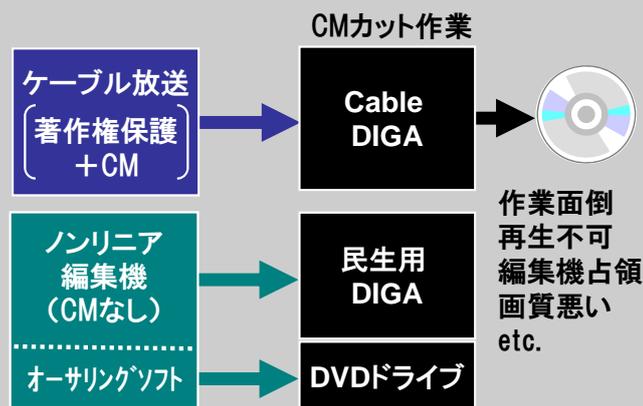


#### お客様の課題

自主放送チャンネルをSTBで録画した場合、  
著作権保護 (RMP) の影響か、再生不能の  
トラブルが発生

販売用に自主放送をSTBで録画した場合、  
CMの部分カット作業が煩わしい

パソコンでDVDを作成すると画質が悪い。

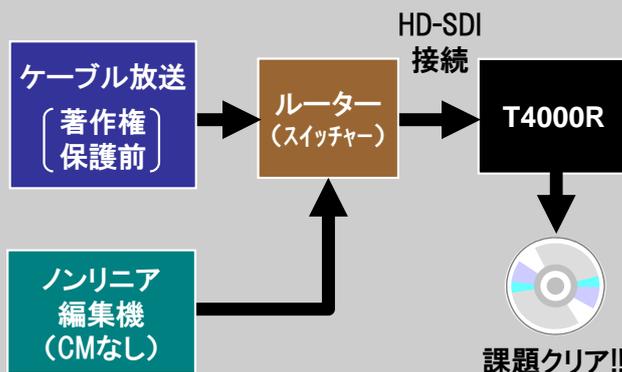


#### パナソニックのご提案

自主コンテンツの録画では、著作権保護  
前のソースをT4000Rで録画

CMを省いたディスクの作成は、ノンリニア  
編集機のSDI出力を録画

ルーターとのHD-SDI接続で画質向上



## ■ 導入経緯 詳細

### お客様を悩ます問題点

#### ■ ディスク作成に時間がかかる

番組の同録データから手作業でCMをカットしてディスクを作成していた。またアーカイブサーバーから再びノンリニア編集機に読み込み、映像データをDVDビデオ形式に変換してからオーサリングソフトでディスクを作成。ディスク完成までに実時間の2倍以上の時間を要した。また、ノンリニア編集機でフォーマット変換を行うので、編集作業も止まってしまう。

#### ■ お客様にお渡ししたディスクが再生できない

番組放送を録画した場合、ダビング10の著作権保護により、お客様のお手元にて再生できない事象が発生。(原因の詳細は不明)

#### ■ 編集機で作成したDVDデータの画質が悪い

編集機でDVDフォーマットにダウンコンバートした画質が、DIGAで同様に交換した場合より悪かった。

### ご決断に到った決め手

#### ■ SDI入力がある

編集機の出力や、著作権保護前の放送コンテンツを容易に録画でき、ソースをルーターで選択することで、CMカットや著作権保護の問題を回避できる。また既存システムに容易に組み込みできる。

#### ■ DVD画質が優れている

編集機でコンテンツをDVD化するよりも、T4000RでDVD化の方が画質が良い。

#### ■ DVDにコピー後も、HDDにハイビジョンのオリジナルデータが残る

競合機(JVC)では、DVDにコピーすると、HDDに保存しているデータまでSD画質に変換されてしまう。(HD画質が必要な時には、再度録画が必要)

### 導入効果／お客様の声

- DVDの作成時間が短縮された(約50%短縮)。
- 編集機の使用効率がアップ。(ディスク作成に編集機を長時間占領されない)
- 再生不能トラブルが解消した。
- T4000RのDVDフォーマット変換により、高画質化された。
- 録画ディスクを容易に作成できるため、コンテンツ確認を会議室で行えるようになり、会議の効率がアップした。



### AV関連商品ホームページ

<http://panasonic.biz/nwav>

●お問い合わせは・・・

●商品についてのお問い合わせは・・・

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号 パナソニック株式会社  
ホームエンターテインメント事業部 新規事業推進グループ 国内営業チーム  
TEL 06-6906-2727

**パナソニック株式会社**  
**ホームエンターテインメント事業部**

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

このチラシの内容についてのお問い合わせは  
左記にご相談ください。

●製品の仕様及びデザインは改善等のため予告なく変更する場合があります。